

冬に増えるノロウイルス

県感染症情報センター

声なき感染症を知る

◆55◆

の患者便が風呂浴槽(200L)に混ざると、そのお湯1ミリには計算上5000個ものウイルスがいることから、1滴でも口に入ると感染してしまつかもしれません。

せん。

▽変異の影響と遺伝子型

ノロウイルスは、ウイルスの中でも変異を起こしやすいRNAウイルスで、絶えず変異を起こしているとされ

ツィフォー)と呼ばれる遺伝子型のウイルスは、ヒトの免疫から逃れるように変異を続けていて、平成18年と同24年に大きく変異したGII.4が現れた時には、成人から子どもまで感染する大流行となりました。

▽食中毒の原因にも

また、成人が多く感染することから、奈良県では、調理従事者を原因とする食中毒事例も多発し、さらに1件当たりの患者数が非常に多くなる傾向がある。

しているのはヒトです。下水を通じて海域に達したウイルスが、カキやアサリなどの二枚貝に取り込まれ蓄積することから、加熱用の二枚貝を生のままや加熱不十分で食べるのは食中毒につながります。

▽トイレが汚染源に

また、ノロウイルスは感染しても症状がない不顕性(ふけんせい)感染も多いのですが、不顕性感染であっても健康そうな便の中に、患者とほぼ同じ量のウイルスを排出しています。さらに、排便後の汚れをふき取る時に、臀部(でんぶ)に飛び散った汚れにより、親指の付け根から手首あたりまで汚染されていることが知られています。実際に、食中毒事件で、調理人の服の手首付近からノロウイルスが検出された事もあります。

トイレから感染拡大 全ての人が手洗いを

ます。全ての変異がウイルスにとって有利なわけではなく、失敗もある中で、

りました。

前でも述べた通り、ウイルスを増や

ノロウイルスは、ヒトの小腸で増殖するウイルスです。昭和43年、米国のオハイオ州ノーウォークの町の小学校で発生した集団胃腸炎の患者便から発見されました。残念なことに、実験室内で増殖させる技術がいまだに開発できていないため、ヒトの体内でしか増殖することがなく、治療薬やワクチンの開発ができないウイルスです。

しかし、ヒトの体内では、10〜100個という極少量を取り込むだけでも増殖し、下痢や嘔吐(おうと)などを引き起こします。また、その下痢便や嘔吐物1g中には、増殖したノロウイルスが100万〜10億個以上排出されています。例えば、米粒ほどの大きさ

と、これまでの免疫が働かなくなることもあり、誰もが感染してしまつた流行(パンデミック)が発生します。ノロウイルスの中で、も特にGII.4(ジー



厚生労働省作成の手洗いのリーフレット

さらに、手洗いがトイレの個室の外にある場合、誰もが触る内側の鍵にその汚れた手で触れていますから、次の人が使用し出るときに、その人の手が汚染されます。そのまま手洗いを十分にしないと汚染が拡大していくことになります。

このことから、流行する時期には、症状がある人だけが気を付けられないのではなく、全ての人がトイレの後はしっかりと手を洗つことが必要になります。